

I 以下の文章は、ムスリムの多いアジアの国々について述べたものである。よく読んであとの問いに答えよ。

A国は日本の約2倍の面積を持ち、人口は約1億8900万人である。イスラム教は国教である。1947年にイギリスより独立したが、戦争で隣国（①）と分裂した。（②）川流域のパンジャブ地方では灌漑により小麦や綿花が生産され、食料自給率は100%を越える。日本の自動車会社が早くから現地に進出しており、国内で見られる自動車の95%は日本車といわれる。

B国は日本の約4.3倍の面積を持つが、人口は約7900万人である。世界的には少数派のイスラム教（③）派が多数を占める。国土の大部分は乾燥地域であるが、山麓部の扇状地では地下水を水源とした灌漑水路が発達し、小麦や果実などが栽培される。カスピ海沿岸では稲作も行われる。1953年、イギリスによる石油支配に対抗し石油を国有化したB国はイギリスによる経済封鎖中だったが、日本のタンカーがB国で石油を買い付けて帰国し、国際社会で注目された。

C国は日本の約5倍の面積を持ち、人口は約2億5800万人のうち87%がムスリムであり、世界最大のムスリム人口を持つ。東インド会社を端緒として（④）による植民地支配を長くうけた。輸出品は一次产品中心だが、近年は製造業の成長も著しい。2015年にこの国を含む加盟諸国による経済共同体（AEC）が発足した。豊富な地下資源をもち、日本はその重要な輸出相手国である。

D国は日本の約5.8倍の面積で人口は約3200万人である。王室である（⑤）家による君主制をとり、メッカと（⑥）というイスラム教の二大聖地をもつ。2013年以降女性の選挙参加がおこなわれ、女性議員が誕生した。日本にとって最大の原油供給国であり、王室と日本の皇室との交流も盛んである。

E国は日本の約2倍の面積と約7900万の人口を持つ。NATOに加盟し、EU諸国の中では伝統的に（⑦）との関係が強いが、難民問題等でEU加盟交渉は進展していない。1890年、日本へ表敬訪問に来ていたこの国の軍艦が和歌山県沖で台風により座礁し、住民により救助活動が行われた。1985年、イラクのフセイン大統領によるB国への攻撃でテヘラン空港にとり残された日本人をこの国の航空機が救出したのは、この出来事が理由とされる。

問1 文中の空欄（①）～（⑦）に最もよくあてはまる語を解答欄に記入せよ。

問2 下の表は文中のA・C・D国に日本と中国を加えた5か国の米の生産量、1人あたりエネルギー消費量および合計特殊出生率を比較したものである。aとbにあてはまる国名を解答欄に答えよ。

国	米の生産量（万トン） （2013年）	1人あたりエネルギー消費量 （石油換算，kg）（2011年）	合計特殊出生率 （2013年）
a	680	346	3.2
b	7128	705	2.3
c	20361	1657	1.7
d		6440	2.6
e	1076	3284	1.4

数値は『データブック オブ・ザ・ワールド 2016年版』による。  
空欄は生産していないか、生産量が極めて少ないことを示す。

問3 文中の下線部(ア)~(ウ)について最も関連が薄いものを一つ選び、解答欄に数字で答えよ。

- (ア) 1. カレーズ      2. カンアルチン      3. センターピボット      4. フォガラ  
(イ) 1. 亜鉛      2. 石炭      3. 天然ガス      4. ボーキサイト  
(ウ) 1. オランダ      2. カナダ      3. スウェーデン      4. ポーランド

Ⅱ 次の短文A～Eは、アフリカ大陸で東経20度線が通過する（国境を形成する場合を含む）国々を説明したものである。各文をよく読み、以下の設問に答えよ。

A. 国土の南東部に（①）砂漠、南西部にはナミブ砂漠<sup>(x)</sup>が広がる。19世紀末にドイツの保護領となり、第一次世界大戦後は隣国による委任統治領となった。第二次世界大戦後はこの隣国による不法統治状態が続いたが、1990年に独立を果たした。東経20度線は、この国東部の人為国境を形成している。また北東部には東西450kmに及ぶカプリピ回廊と呼ばれる細長い領土を持つが、これはドイツとイギリスの領土交換<sup>(a)</sup>の名残である。

B. A～Eの5か国の中では最も広い234.5万km<sup>2</sup>の国土面積を有する。国土の中央部をAf気候、その周囲をAw気候が取り巻くように分布し、南部の山岳地帯ではCw気候が卓越している。ベルギー植民地としての歴史を持ち、1960年の独立後もフツ族とツチ族との民族紛争が長期化するなど、治安は安定していない。断層湖である（②）湖が、東隣の国との国境を形成している。

C. ハイベルトと呼ばれる標高1200m以上の高原地帯が国土の中央部に広がり、南東部には古期造山帯に含まれる（③）山脈を持つ。その地理的条件から国内は複雑な気候区に分割され、東部にはCw、Cfa、Cfbの各気候区が、また西部にはBW、BSが卓越する。1910年にイギリス自治領として独立した後も、長い間少数派である白人の政権が続いたが、2004年に初めて黒人大統領を選出した。

D. 国土の北半分はサハラ砂漠が、また南半分はBS気候とAw気候が卓越する。国土の南西部にあって、2001年にラムサール条約登録地となった（④）湖<sup>(y)</sup>は、深度が浅く、乾季・雨季間での収縮・拡大の差が大きいことで知られていたが、近年では砂漠化や灌漑等の影響とされる著しい収縮が進み、大きな問題となっている。

E. A～Eの5か国の中ではBに次いで広い国土面積を持つが、その大部分はBW気候で占められ、農業生産が可能な地域は限られる。20世紀初頭に（⑤）の植民地となり、第二次世界大戦中にはイギリス・フランスの共同統治下に置かれた。独立後、1969年の軍事クーデターにより、社会主義と民族主義を標榜する独裁的な政治体制が長らく維持されてきたが、2011年の市民革命<sup>(b)</sup>によって独裁体制に終止符が打たれた。

問1 空欄①～⑤に該当する地名・国名を答えよ。

問2 下線部(a)について、ドイツがカプリピ回廊をイギリスから獲得した理由として、この回廊が東流する河川の流域にあたり、この地域とインド洋を結ぶ内陸水路を開発する意図があったとされる。この東流する河川の名称を答えよ。

問3 下線部(b)について、2011年から2012年にかけて、この国の周辺では反政府運動の機運が連鎖的に高まり、多くの国で政権交代が発生した。これら一連の出来事を総称して何と呼ぶか答えよ。

問4 下線部(x)について、この砂漠と同様の成因を持つものを以下から一つ選び、その記号を答えなさい。

イ. グレートサンディ砂漠      ロ. アタカマ砂漠      ハ. ネフト砂漠      ニ. キジルクーム砂漠

問5 下線部(y)について、この湖の周辺でD国と国境を接する国として誤っているものを以下から一つ選び、その記号を答えよ。

イ. ニジェール      ロ. ナイジェリア      ハ. スーダン      ニ. カメルーン

問6 A国の対蹠点に最も近い地名として正しいものを一つ選び、その記号を答えよ。

- イ. ハワイ諸島      ロ. ニュージーランド      ハ. マーシャル諸島      ニ. ソシエテ諸島

問7 下の表は、A～Eの5か国に関する7品目の生産量（単位：千トン）を示している。表中のX，Y，Zに該当する農産物名を以下から一つずつ選び、その記号を答えよ。

- イ. ナツメヤシ      ロ. キャッサバ      ハ. ブドウ      ニ. 天然ゴム      ホ. カカオ      ヘ. 大麦  
ト. 綿花

F A O統計（2013）単位：千トン

	A	B	C	D	E	5か国計
X		16,500		250		16,750
コーヒー豆		31				31
Y		7	7	36		50
Z	24		1,850		33	1,907
じゃがいも	13	110	2,252	53	295	2,723
オレンジ	1,561	183,000	1,671,508		50,191	1,906,260
小麦	15	9	1,879	32	200	2,135

空欄は生産していないか、生産量が極めて少ないことを示す。

Ⅲ 次の文章はEUの動向と、これに関連して三つの国について述べたものである。よく読んで問いに答えよ。

1. 2016年にイギリスが国民投票によってEU離脱を決定したことは、世界にとっても極めて大きな出来事であった。EECなどを統合して6か国によるECが発足したのは1967年であったが、イギリスが加盟したのは1973年であり、この時同時に加盟したのが ( a ) である。当時は拡大ECと呼ばれたが、その後1992年の ( A ) 条約の調印によってECはEUへと発展的に改組されることになった。その後1995年にEU加盟国を中心に、国境管理を廃止して人が自由に移動できる ( B ) 協定が結ばれたが、イギリスはこれには加盟していない。
2. X国は2013年にEUの現加盟国中最後の加盟国となった国である。第二次世界大戦後は大きな連邦共和国の一部となり、その中での民族の対立の過程を経て1991年に独立を宣言したが、紛争は続き、戦闘は1995年ようやく終結した。この国の ( b ) 海に面した地方に独特の沈水地形があり、そのような地形はその地方の名を冠して ( C ) 式海岸と呼ばれるようになった。この地方の南端の飛地に、世界文化遺産に登録されている美しい都市 ( D ) がある。この都市はかつて中世に栄えた海洋共和国の一つであり、市街地の一部は1990年代の紛争で破壊されたが、その後忠実に復元されていることでも著名である。
3. Y国はX国と近い時期にEUへの加盟申請をしたが、その後加盟に反対の立場の政権が誕生し、申請を取り下げた。この国は ( c ) 資源に極めて恵まれた位置にあり、その資源にEUの統制が及ぶことへの反対が根強いことがその理由の一つである。この国の大地は海面上にある海嶺という極めて珍しい条件の場所にあり、迫力のある自然景観が重要な観光資源となっている。一人当たり電力消費量が世界で最大であるが、その電力供給は、7割強が水力、3割弱が ( E ) によるものである。なおこの国の議会の名称は1000年以上前にさかのぼり、世界最初の民主的な議会制度とも考えられている。
4. Z国はヨーロッパの先進国の中ではきわめてユニークな存在であり、独自の体制を維持してきた。国際連合に加盟したのも2002年であり、EUへの加盟も長く保留していたが、最近正式に取りやめた。EECに対抗する存在であり、かつてイギリスも加わっていた ( F ) の中心的存在であるが、工業の水準も極めて高く、( B ) 協定にも加盟していて、EUとの貿易額も多い。1人当たりGDPは世界の最上位グループに位置する。美しい山岳地形を持つ世界的な観光地であるが、景観を守るためもあって農業への国の支援は手厚く、食料自給率は日本より高い。夏に ( d ) と呼ばれる高地で家畜を放牧する方式は ( G ) と呼ばれ、この国の風物詩となってきた。

問1 空欄A～Gに最もよく該当する語を解答欄に記入せよ。

問2 空欄a～dに該当する語を下の各語群から選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- |                  |                |          |          |
|------------------|----------------|----------|----------|
| a (イ. スペイン・ポルトガル | ロ. ハンガリー・ポーランド |          |          |
| ハ. アイルランド・デンマーク  | ニ. ギリシャ・マルタ)   |          |          |
| b (イ. アドリア       | ロ. イオニア        | ハ. ティレニア | ニ. リグリア) |
| c (イ. 石炭         | ロ. 鉄鉱石         | ハ. 水産    | ニ. 森林)   |
| d (イ. アルム        | ロ. プスタ         | ハ. ポルダー  | ニ. メセタ)  |

問3 下線部に関して、この国の自然景観に該当しないものを下の語群から二つ選び、その記号を解答欄に記入せよ。  
記入の順序は問わない。

- (イ. 火山      ロ. カルスト地形      ハ. 間欠泉      ニ. サンゴ礁      ホ. 氷河地形)

## IV

次の文章は、オセアニアの各地域について述べたものである。よく読んで問いに答えよ。

1. オーストラリアは日本の20倍以上の広大な国土をもつが、年間を通して亜熱帯高気圧におおわれる地域が多いため、年間降水量300mm以下の乾燥地域が国土の約（ a ）%を占めている。これらの地域では、降水量が少ないため穀物栽培等の耕種農業は難しく、草の生育が可能な場所で牛や（ A ）の放牧が主に行われている。これらの乾燥地域や半乾燥地域の周辺部、とくに国土の南東部は降水量も比較的多く温暖な気候に恵まれるため、18世紀の開拓当初から小麦などの穀物栽培が行われてきた。こうした豊かな農業生産を背景として、南東部には国内最大の人口を擁するシドニーや、第2位の（ B ）などの大都市が発達している。また、国土の南西部は（ b ）月に最も降水量が多く、ブドウなどの栽培が盛んである。
2. オーストラリアは、20世紀前半まで旧宗主国である（ C ）との経済的な関係が強く、生産物を販売するための市場と有利な貿易条件が保障されていた。しかし、この国がEC（現EU）に加盟して以降は、オーストラリアに対する貿易の優遇措置は廃止され、環太平洋諸国との経済的な結びつきを強めた。とくに、日本は主要な貿易相手国の一つであり、最大の輸出国である（ D ）に次いで輸出額では第2位に位置している。そのため、日本への重要な輸出品の一つである牛肉の生産においても、日本人のニーズに合うように「霜降り肉」の生産に力が注がれている。「霜降り肉」を生産するためには、たんぱく質が豊富な大量の穀物を集中的に牛に与える必要があるため、（ E ）と呼ばれる大規模な肥育場が生産の中心となりつつある。
3. オーストラリアは豊富な鉱産資源に恵まれているため、鉱産物が輸出額の上位を占めている。とくに、EC（現EU）が農業保護政策により肉・乳製品の輸入を制限するようになって以降、鉱業の重要性がよりいっそう高まった。最も輸出額が多いのは（ c ）であり、おもに安定陸塊が広がる国土の北西部において産出される。また、エネルギー資源も豊富で、とくに石炭は古期造山帯である（ F ）山脈の周辺でももに産出され、世界有数の石炭輸出国となっている。また、石油・天然ガスについては、国土の北西部や、南東部の（ G ）海峡等において産出される。しかし、鉱産資源が豊富に存在するわりには関連工業は十分に発達しておらず、原料としての輸出が主となっている。
4. 「黒い島々」を意味するメラネシアは、環太平洋造山帯の一角にあり、火山の噴出や（ H ）の隆起により形成された島々からなる。多くの島々では、島の人口に対して農地が不足する状態にあり、タロイモ・ヤマイモ・サツマイモなどの自給作物の栽培やココヤシの採取などを組み合わせた小規模な農業経営が営まれる場合が多かった。しかし、19世紀に栽培が導入されたフィジーの（ d ）や、日本や韓国などへの輸出向けに栽培されているトンガの（ e ）など、商品作物の栽培が発達した事例も見られる。ただ、農業・漁業・観光業などの収入は、住民の生活を十分に支えるまでには至っておらず、より良い就職先を求めてニュージーランド・オーストラリア・アメリカ合衆国などへ移住する人も多い。

問1 空欄A～Hに該当する語を解答欄に記入せよ。

問2 空欄a～eに該当するものを下記の語群からそれぞれ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- |             |        |           |           |
|-------------|--------|-----------|-----------|
| a (イ. 45    | ロ. 55  | ハ. 65     | ニ. 75)    |
| b (イ. 1     | ロ. 4   | ハ. 7      | ニ. 10)    |
| c (イ. 金鉱    | ロ. 鉄鉱石 | ハ. 鉛鉱     | ニ. ニッケル鉱) |
| d (イ. サトウキビ | ロ. 茶   | ハ. 天然ゴム   | ニ. 綿花)    |
| e (イ. カボチャ  | ロ. 米   | ハ. パイナップル | ニ. 葉タバコ)  |

[以下余白]